

The 5th Summer School on Analytical Political Economy

のご案内

主催：一橋大学現代経済システム研究センター

今年も(アナリティカルな)政治経済学のフロンティアに関するサマー・スクールを開催します。立命館大学で開催した第4回を含めて、今回は第5回目になります。この分野に関心のある大学院生や学部上級生、ないしはこの分野での将来の研究者としての潜在能力に関して推薦された大学院生・学部上級者・ポスドククラスの若手研究者を集めた集中講義を実施致します。

このスクールの企画目的は、この分野に従事する、国際的にも通用する先端的研究者の育成に寄与する事です。スクールの内容は、現代経済学に存在する多様な諸アプローチ、それぞれの基礎理論の講義と、その先端的研究分野への導入的講義という構成になっています。これら多様な諸アプローチに基づく経済分析の方法を学ぶ事で、経済学の新たな研究のフロンティアを切り拓いていける契機になる事を願っています。

日程：2015年8月27日(木)～29日(土)

1. 午前の部

9時半～11時&11時半～13時

2. ランチタイム

13時～14時半：ランチ&若手研究者によるショート・プレゼンテーション

3. 午前の部

14時半～16時&16時半～18時

場所：一橋大学国立東キャンパスマーキュリータワー7階会議室

講師陣 及び 講義科目 (詳細は改めて、後日、告知します)

大野隆・同志社大学経済学部教授 (現代マクロ経済動学)

佐々木啓明・京都大学経済学研究科教授 (ポストケインズ派マクロ経済学)

黒瀬一弘・東北大学経済学研究科准教授 (ネオ・リカード派経済学)

宮城島要・早稲田大学政治経済学院 (規範的経済学)

吉原直毅・一橋大学経済研究所教授 (ミクロ経済学・マルクス経済学)

追記1：一昨年度及び昨年度に続き、8月27日、28日、29日の各ランチタイム時間は、スクール出席大学院生・若手研究者等の研究プレゼンテーション（ランチ・ショート・スピーチ）のセッションとします（1人当たり約30分程度）。当サマー・スクール出席希望者で、研究プレゼンを希望する者は、参加申請手続き時に、プレゼン希望の旨、連絡ください。

追記2：当サマー・スクール出席希望者の中で、地方在住の大学院生や学部生等に対して、交通費の補助支給を予定しています。（詳細は改めて後日、連絡します）

追記3：当サマー・スクール出席者は、8月27日から29日までの全日程・全講義科目に出席する事を前提とします。また、連日の、ランチタイム・ショート・プレゼンテーションのセッションにも出席する事を前提とします（連日、ランチ・ボックスを提供する予定です）。また、スクール初日の全講義科目終了後の夕刻より、レセプションを開催する予定です。レセプションの場所については後日、改めて連絡します。

参加申請手続き：

名前・所属大学・身分・研究テーマ・当サマー・スクールに出席希望の動機について記載した申請書（書式は以下に添付 <http://www.econ.hit-u.ac.jp/~cces/index.html>）を一橋大学現代経済システム研究センター・秘書室の高田智恵子 宛（takada@econ.hit-u.ac.jp）にご提出ください。

受付締め切り：2015年7月31日

また、学部生ないしは大学院生の参加申請者は、**指導教員の推薦書**を付してください。

文責：吉原直毅（一橋大学経済研究所）